

溶連菌感染症

溶連菌感染症って

どんな病気？

症状は？人にうつるの？子供がなりやすい？？



溶連菌感染症の治療

溶連菌の主な診断方法

- 咽頭ぬぐいによる迅速検査
- 培養検査
- 血液抗体検査 (ASO・ASK)

※ 迅速検査で行われることが多い



	薬剤名	量 (mg/kg/日)	回数	期間 (日)
推奨される抗菌薬療法	バイシリン G	5万単位/kg/日	3~4	10
	アモキシシリン	30~50	2~3	10
	セフジニル	9~18	2~3	5
	セフトレム・ピボキシル	9	3	5
	セフカベン・ピボキシル	9	3	5
	セフテラム・ピボキシル	9~18	3	5
ペニシリンアレルギーがある場合の処方例	エリスロマイシン	40	2~4	10
	クラリスロマイシン	10~15	2~3	10
	アジスロマイシン	10	1	3
再排菌例への処方例	アモキシシリン・クラブラン酸カリウム	30~60	3	10
	セフジニル	9~18	2~3	10
	セフトレム・ピボキシル	9	3	10
	セフカベン・ピボキシル	9	3	10
無症状保菌者への処方例	アモキシシリン・クラブラン酸カリウム	30~60	3	10
	クリンダマイシン	20	3	10

小児呼吸器感染症診療ガイドライン2007より一部改編

表. A 群溶血性連鎖球菌による咽頭炎・扁桃炎の抗菌薬療法 (坂田宏. 小児科における咽頭炎・扁桃炎: A 群溶連菌感染症を中心に. 口咽科 23 : 1 : 11~16, 2010 より引用)

溶連菌感染症

溶連菌感染症の症状は？

症状の代表的なものは、発熱(38~39℃)と“のど”の痛みです。しかし、3歳未満ではあまり熱があがらないと言われています。そして、体や手足に小さくて紅い発疹が出たり、舌にイチゴのようなツブツブができたりします(イチゴ舌)。そのほかに頭痛、腹痛、首すじのリンパ節の腫れもみられます。急性期を過ぎますと、発疹のあとには落屑(皮むけ)が認められるようになります。風邪と違って咳や鼻水が出ないというのもこの病気の特徴です。この病気には潜伏期間があり、実際に感染してからだいたい2~5日で症状がでます。

主な症状・所見



高熱



咽頭発赤



イチゴ舌



発疹

発疹の写真は重症例ですが、近年は軽減すること多くなっています。

溶連菌感染症

原因菌: A群β溶血性連鎖球菌

この菌が主にのどに感染することで、様々な症状が現れる。
潜伏期間は2~5日程度。

症状

- ・ のどの痛み
- ・ 発熱(38~39℃)
- ・ 体や手足の発疹
- ・ イチゴ舌

風邪のような鼻水や咳はみられない!

治療

小児でも成人でも第一選択は
Pモキシシリン(AMPC)内服。

1回500mg×1日2回または
1回1000mg×1日1回

1回10~16.7mg/Kg×1日3回

どちらも投与期間は原則**10日間!**



舌にイチゴのような赤いブツブツができる

ペニシリン系にアレルギーのある場合は?

軽症: セファレキシン(小児10日間, 成人5日間)
重症: クリンダマイシン(小児10日間)

溶連菌感染症の経過

溶連菌感染症

溶連菌、(主にA群β型による感染症)

症状：発熱・咽頭発赤・莓舌・発疹
経過：突然の悪感、発熱(39℃前後)、
咽頭痛で始まる
2日目に鮮紅色のかゆみを伴う
粟粒発疹が首から側胸や体幹
(口の周りには出ない)
3日目ごろから「いちご舌」
(舌乳頭の深赤色腫大)

潜伏期：1～5日

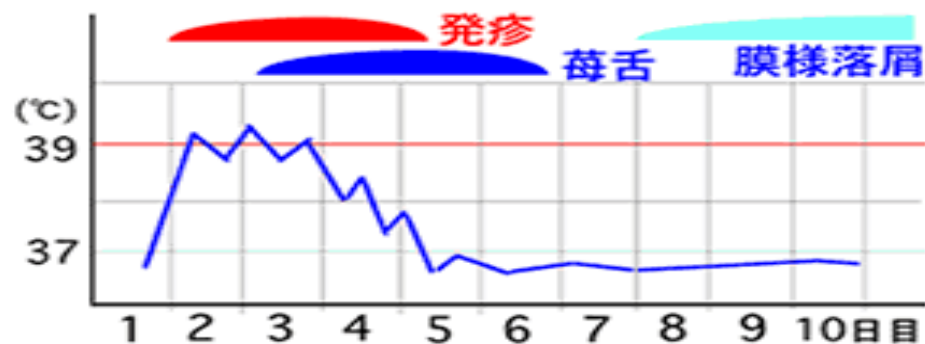
好発年齢：4～9歳(5歳がピーク)

感染経路：患児や保菌者からの飛沫感染

後遺症：急性糸球体腎炎・リウマチ熱

治療：後遺症を防ぐために抗生物質を7日服用する

腎炎チェック：発病後3週目に検尿をします



溶連菌感染症の 合併症

⚠️ 合併症

✓ リウマチ熱

心臓の弁が弱くなったり、
関節に炎症を起こす



✓ 糸球体腎炎

感染後2~4週間経過してから
顔や手足のむくみ、倦怠感
血尿、尿が出ないなどの症状が出る



表1 ARFの改訂 Jones基準2015年版

	低リスクの住民 (10万人当たり学童期で発症率<2症例, 全年齢で年間1000人当たり<1例)	中等度~高度リスクの住民 (左記以上の頻度の集団)
大項目	心炎*	心炎*
	多関節炎のみ	単 or 多関節炎もしくは多関節痛
	舞蹈病	舞蹈病
	游走性紅斑	游走性紅斑
小項目	皮下結節	皮下結節
	多関節痛	単関節痛
	発熱 (38.5℃以上)	発熱 (38.0℃以上)
	ESR ≥ 60mm/時 and/or CRP ≥ 3.0mg/dL	ESR ≥ 30mm/時 and/or CRP ≥ 3.0mg/dL
	PR延長 (要年齢調整)	PR延長 (要年齢調整)

1回目のARF: 大項目2つ or 大項目1つ+小項目2つ, 2回目以上のARF: 大項目2つ or 大項目1つ+小項目2つ or 小項目3つ
*心炎はclinical ± sub clinicalなものを含む。後者は症状はなくても、心エコー所見がリウマチ熱に特徴のあるものを指す
(文献1より作成)

急性糸球体腎炎を疑うサイン

①むくみ

②血尿、たんぱく尿
尿の泡立ち

③高血圧

